



# 謹賀新年

町民の皆さまあけましておめでとうございます。輝かしい昭和三十八年の元旦を迎え心からお祝い申しあげます。

想えば私、町長に就任して以来四ヶ年、昨年の八月を以て一応その任期を終えたのでありますが皆さまの絶大なるご支援により引続き町政を担当することになりました。元よりその器ではありませんが私に与えられた使命の重大さを痛感し更に一層の努力を傾けなければならぬと決意を新たにしているものであります。

ひるがえってこゝ数年来本町政の発展はまことに目覚ましいものがあり産業経済の発展はもとより教育文化厚生等各般に亘り躍進を続けてまいりました。これ一重に町民の皆さんの力強いご協力ご協力の賜と厚く感謝するものであります。

しかし私は現実には満足するも



幸田町長 本田 桂

## 年頭の辞

施して来た新町建設計画中の五ヶ年の実施計画も三十七年度で終ります。更に只今これを基にして向う十ヶ年の将来を夢みて再調整計画の構想を策定すべく目下の事務の進捗を急いでいるところであります。

これが調整の暁におきましては速刻広報紙上等を通じて発表する所存であります。この機に大方のあらましを申しあげ参考

に供したいと存じます。

先ず産業経済の振興を図るため都市計画に基づく街路網の整備その他公共土木施設の設置整備を進め、工場誘致、総合商店街の形成、住宅団地の造成を図ることであります。又特に農家所得の向上を期すため農業構造改善事業の推進は論をまたないところであります。

次に教育文化の面におきましては科学教育の振興はもとより国策である人づくりの副つて教育施設等内容の整備充実を図ることにあります。



第49号  
発行  
愛知 幸田町 幸田町 幸田町  
知田 幸田町 幸田町 幸田町  
県田 幸田町 幸田町 幸田町  
額田 幸田町 幸田町 幸田町  
田代 幸田町 幸田町 幸田町  
田所 幸田町 幸田町 幸田町  
桂 幸田町 幸田町 幸田町  
所 幸田町 幸田町 幸田町

「一日として事なき日はなし」これはエミールゾラの座右の銘だという、私はこの時にこそ新しい時代に即応した真の政策を打出さなければならぬと信ずるものであります。

幸いにして当町は過年計画実



幸田町議会議長 平岩 幸一

## 年頭の所感

皆様元気に新年を迎へられましておめでとうございます。

日本国の進展に伴ひ幸田町は開拓に開拓進歩を続ける現況を心からお祝申し上げます。

幸田町の将来に涉る新建設計画を建て、又た農業構造改善事業を画策し、尙農業協同組合の合併を以て農業経営は一段と力強く形成しお互はこの間にあって常々平和的、共存繁栄を主願として雄々しく進展せんとするのは喜びに耐えないところであります。

目を社会に転ずる時「世の人が軽佻薄蕩だ国が危いと」叫ぶ声が聞えて来ます。尙又た人造りをするのを重要とする声も流れて来ます。

去りし十七年間に於ける日本の変化、今日の日本の社会を嘆く声、日本の良さを失うな、一

最後に厚生福祉の面につきましては懸案となっているし尿処理場及び火葬場の建設又老人ホーム児童遊園地の設置等早急に考慮しなければならぬ問題であります。以上がそのあらましであり、勿論これ等の目的を達成するためには国の施策は県の新地方計画、矢作川総合開発計画及び隣接市町村との関係等十分考慮し連絡協調を図りつ

推進を期さなければなりません。いずれに致しましても目まぐるしく変転する現今の社会情勢に對処して敢然として勇断をふるうには皆さんの絶大なるご支援お力添えがなくては不可能であります。

この昭和三十八年の初頭に當り一万七千町民の皆様の幸福と繁栄をお祈りして年頭のことばにかえさせていただきます。

貫せる長所を削り去るな、敬神崇祖、道徳人情、家庭の和、子孫の将来の為に財も徳も恩も知己厚く結ばれた心と心、責任感、質実剛健、勤働力行等の中に何か淺薄になったことではありません。その反面世の中にいたずらをする人が増えて来ました。ここに人造りの必要を感じます。

さて人造りの目標であります。私は民主的に町内各階層、各種団体と相計り如何なる精神を有つ人を造るかの目標を建て同一の考へにして推進することになければならぬと考へます。

この目標は心の指針であつて人に対して権力も圧力もないものであることは当然であります。経済、教育、文化道義の兼備せる真に平和な幸田町になることを祈念して所感をのべまして年頭のご挨拶といたします。

# 幸田町議会第二回定例会

## 十二月八日招集

### 追加更正予算外五件可決

幸田町議会第三回定例会は十二月八日午前九時に招集され会期一日で開会された。

当日の審議の概要は町長の施政方針演説に続いて一般質問があり続いて請願書〔幸田駅前広場を舗装〕を審議しこれを採択して議案の審議に入り、町道の公用廃止及び払下げ関係の三議案、町有構築の公用廃止及び払下げ議案、昭和三十七年度額田郡幸田町歳入歳出追加更正予算、特別会計アングルドーザ管理事業追加更正予算案等六議案を慎重審議した結果全議案共原案通り可決した。

尚前議会より継続審議になっていた議案の減員について審議した結果合理化研究委員会を設けて、その委員を選任して今後研究協議することになった。

#### 神本議員一般質問

幸田町はかつては非常に裕福な町村であったが、最近経済の成長が停滞していると、色々な事業をやって行くにも金がない金がないといつて事業面に圧迫を受けているがそれはどこに欠陥があるかと、それを追求することは現状分析を必要とするじやないかと、幸田町が飛躍発展するには現状を十分に把握して仰じて行くにはどういう施策を講じると幸田町の一番悪い点をお聞かせ願いたい。

#### 〔町長答弁〕

神本議員のご説の通りでございます。まして数字的な面につきましてはさらに深く現状を分析しまして幸田町がどの方向に進むかを検討して行くことは非常に大切のことでございます。現状を分析を致しまして皆様方のご批判とご協力を仰ぎたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

議決された議案は次の通り

#### ○議案第三十五号

町道の公用廃止並びに払い下げについて。

#### ○議案第三十六号

町道の公用廃止並びに払い下げについて。

#### ○議案第三十七号

町有溝渠の公用廃止並びに払い下げについて。

以上三議案については大草、町久保田地区の道、溝渠でゴルフ場建設により公用の必要がなくなったために公用を廃止して関係地元へ払下げるものである。

#### ○議案第三十八号

昭和三十七年度幸田町歳入歳出追加更正予算

一般会計追加更正予算の総額は二、六五二、九七九円で財源は主に町税であり、支出は議会費、役場費、土木費、社会労働費、保険衛生費、産業経済費、統計調査費、諸支出金に追加更正した。

#### ○議案第三十九号

昭和三十七年度幸田町(特別

#### 会計)アングルドーザ管理事業

歳入歳出追加更正予算追加更正により使用不能になった軽自動車を更新するための予算措置

#### ○議案第四〇号

町道の公用廃止並びに払下げについては、これは県道改修により不要になった旧大草中央道の公用廃止をし大草区へ払下げるものである。

## 年頭のごあいさつ

愛知県知事 桑原幹根

県民の皆様、あけましておめでとうございます。昭和三十八年の年頭に際し、皆様のご幸福を心からお祝い申し上げます。本県は、豊かな資源に恵まれ、勤勉な県民性にささえられ、これまで産業、経済、文化等各方面にわたり、めざましい発展をとげてきたのであります。新しい年とともにその勢いを強めてゆくことと確信しております。とくに本年は、愛知県新地方計画がいよいよ本格的な実行に移され、県政百年の基礎がためられる年であります。すな

わち、名古屋南部および西部、衣浦、東三河の臨海工業地帯をはじめ内陸にひろがる各工業地帯の造成発展、世界の貿易港を目ざす名古屋港の充実、名神高速道路、名四国道、東海道新幹線をはじめとする交通網の建設整備、通水一周年を迎えた愛知用水の農工業用水および上水道への活用、農村の近代化、中小企業対策の強化、教育文化の向上、県民福祉の増進、その他各分野において、それぞれ大きな躍進が期待されており、大愛知建設のつち音はますますたくま

しく鳴りひびいているのであります。さらには、このような躍進に伴い、今後は、中部各地域との深いつながりの上に立ち広域経済圏の視野に立った施策が要望されるのであります。このことは、ひとり当地方の繁栄のためばかりでなく、国家的見地からも大きな意義をもつものであります。このように日本の中心部に位置し、地の利の輝かしい未来を信じて、県民の皆様は今後とも一段とご協力を賜りますようお願いいたします。皆様の一層のおしあわせを深く念じまして、年頭のごあいさつといたします。

# 二月三日執行

## 愛知県知事選挙

キケンな危険!



余り関心を持ちませんが、実はこの選挙こそ我々の生活を社会を左右する大切な選挙であることに目覚めて「俺だけ位は棄権しても」という安易な心を捨て良く見よく聞きよく考えて立派な人を選ぼうではありませんか。

二月三日執行が予定される愛知県知事の任期満了による選挙を控えて幸田町選挙管理委員会では一月九日の告示を期して諸般の選挙事務を進めております。とかく私達は国や県の選挙ともなると直接影響がないせい

### 公明選挙

#### 新有権者感想文募集

公明選挙運動は正しく明るい選挙を実現するため昭和二十七年以来全国的に展開されて来ました。この道は遠いようです。そこでこのほど自治省等が主催して昭和37年中に満20才に達した青年男女及び昭和38年中に20才に達する青年男女の方々を対象として次のとおり新有権者の

- 1 感想文の内容と標題
- 2 感想文の長さ
- 3 応募資格
- 4 締切期日
- 5 提出先
- 6 入選発表
- 7 賞状及び賞金

### 補充選挙人名簿調製

#### 登録申請は十三日から十九日まで

幸田町選挙管理委員会では来る二月三日執行の愛知県知事選挙を控えて補充選挙人名簿の調製を次の要領によって行います。○調製現在日 昭和三十八年一月十三日から十九日まで

### 幸田町道路愛護会 感謝状をうける

十二月十一日、愛知県中小企業センターで開催された。愛知県交通安全推進大会の席上、南設楽郡鳳来町と共々「多年交通安全の普及に尽くした功績が顕著である」として

愛知県交通安全推進協議会長(愛知県事委原幹根)より感謝状をうけました。さきに優良道路愛護団体として西三河第一位表彰の榮譽をうけ重ねてのよろこびで日頃の町民のみなさんの道路に対する愛護の気持が結晶したもので、こゝに受形の報告をします。写真は感謝状と贈られた記念の箱

一月当直医日割表

一日	鈴木更生医院	電話 二〇〇
二日	上田内科医院	電話 二〇〇
三日	鈴木更生医院	電話 二〇〇
四日	鈴木更生医院	電話 二〇〇
五日	鈴木更生医院	電話 二〇〇
六日	鈴木更生医院	電話 二〇〇
七日	鈴木更生医院	電話 二〇〇
八日	鈴木更生医院	電話 二〇〇
九日	鈴木更生医院	電話 二〇〇
十日	鈴木更生医院	電話 二〇〇
十一日	鈴木更生医院	電話 二〇〇
十二日	鈴木更生医院	電話 二〇〇
十三日	鈴木更生医院	電話 二〇〇
十四日	鈴木更生医院	電話 二〇〇
十五日	鈴木更生医院	電話 二〇〇
十六日	鈴木更生医院	電話 二〇〇
十七日	鈴木更生医院	電話 二〇〇
十八日	鈴木更生医院	電話 二〇〇
十九日	鈴木更生医院	電話 二〇〇
二十日	鈴木更生医院	電話 二〇〇
二十一日	鈴木更生医院	電話 二〇〇
二十二日	鈴木更生医院	電話 二〇〇
二十三日	鈴木更生医院	電話 二〇〇
二十四日	鈴木更生医院	電話 二〇〇
二十五日	鈴木更生医院	電話 二〇〇
二十六日	鈴木更生医院	電話 二〇〇
二十七日	鈴木更生医院	電話 二〇〇
二十八日	鈴木更生医院	電話 二〇〇
二十九日	鈴木更生医院	電話 二〇〇
三十日	鈴木更生医院	電話 二〇〇
三十一日	鈴木更生医院	電話 二〇〇

# 新川橋改築工事に着工

## 工期は一月七日〜二月末まで

相見川に架設されている坂崎台(脚)の上へ架けI型のくぼみ部分にコンクリートを中詰めし鋼棒で横締めをするものでいわば橋桁の既成品を使うという事です。PC桁は豊田コンクリート株式会社製品を採用することになっており工事完成は三月末の予定であります。

相見川に架設されている坂崎台(脚)の上へ架けI型のくぼみ部分にコンクリートを中詰めし鋼棒で横締めをするものでいわば橋桁の既成品を使うという事です。PC桁は豊田コンクリート株式会社製品を採用することになっており工事完成は三月末の予定であります。

新川橋の改築計画によりますと巾は有効巾員(車の通れる巾)で六メートル(約三・三間)で橋長は十二・五メートルのPCスラブ橋です。PCスラブ橋は今まで町道では採用していませんでしたが、工期が短期間で済むとか均一性があり、桁高が少なくてすみ、経費も安いといった優れた特徴があり、架設場所によっては非常によい工法です。先づ工場でI型のPC桁を製作しておき現場へ運搬の上橋

# 幸田町民生(児童)委員決まる

昭和三十七年十二月一日全国の民生(児童)委員が一斉に改選せられ本町では十月十三日民生(児童)委員の推薦会を行ない次の方が十二月一日付任命せられました。

区名	氏名	生年月日	年齢
久保田	小野 宗重	明治39年3月12日	66
坂崎	黒柳フミ江	大正7年7月29日	44
大草	吉本 春二	明治38年4月10日	57
高力	平野貞三郎	同 38年12月22日	57

# 一月保健センター行事予定表

日(曜)	時間	行事
八日(火)	午前9:00〜正午	成人病(老人)検診
八日(火)	午後2:30〜3:30	妊婦検診
十日(木)	午後2:30〜3:30	離乳食実施講習
十六日(水)	午前9:00〜11:00	乳幼児検診
二十二日(火)	午後2:30〜3:30	乳幼児、妊産婦その他一般健康相談
二十九日(火)	右同じ	右に同じ

●毎月定例に行っている第一火曜日の老人検診・妊婦検診は一日にあたります、又第一木曜日の離乳食実施講習も三日となり、第一土曜日の離乳食実施講習は第二木曜日の十日に実施させて頂きますからご承知ください。

東部	岩手	幸田	市川	野田	須美	上六
石川 庄平	志賀 勲治	田中 健造	大浦 和子	伊沢 兼太郎	加藤 幸一	夏目 貞治
43	42	38	34	27	36	27
3	5	10	10	11	2	7
12	15	3	15	10	17	17
52	53	67	61	49	59	68

民生(児童)委員数十四名

# 一月十日幸田中学校で消防団初出式

恒例の幸田町消防団の出初式は一月十日午前九時より幸田中学校々々に於いて挙行政式しますの御覧をお待ちしています。

行事  
 ○ポンプ操法  
 ○かい梯操法  
 ○小隊訓練  
 ○水勢試験  
 ○優良消防団員表彰  
 尚当日サイレン吹鳴を午前七時に長声一回致します。

# 町政メモ

- 十二月三日 課長連絡会
- 五日 生産組合長会議
- 五日 事務合理化委員会
- 五日 厚生委員会
- 六日 事務合理化委員会
- 六日 総務委員協議会
- 七日 経済委員協議会
- 七日 農業構造改善現地指導会
- 八日 町議会定例会
- 十一日 係長会議
- 十三日 出納定例監査
- 十三日 農業委員会
- 十四日 人権擁護相談所開設
- 十五日 固定資産評価補助委員会
- 十五日 農協合併常任委員会
- 十六日 新成人健康診断
- 十九日 森林組合役員会
- 二十一日 農業構造改善協議会
- 二十一日 消防役員会
- 二十二日 職員合同研修会
- 二十七日 区長会
- 二十八日 御用納め

# 農業構造改善事業実施計画地区決定

西部地区↓須美、桐山、上六栗  
北部地区↓新田、鷺田、高力

事業費は約一億円

十二月十九日幸田町農業構造改善事業協議会が開かれ、事業の構想や経過報告に引き続き議事に入り、協議会規約の設定、事務職員任命、事業実施地区の設定等議決され、事業推進方法等活潑に論議された。次の通り決定されました。

幸田町農業構造改善事業の構想並目標

自立経営の育成と協業の助長によって経済の確立を計る。山麓丘陵の開墾により果樹、畜産の経営規模の拡大には立地条件に恵まれ、土地基盤の整備と経営近代化施設の設置により、農業経営形態を確立する。事業実施地区と地区外との較差の均衡を保つべく努力するが矢作川流域総合開発事業と併行して農地造成と土

地利用の高度化により経営規模の拡大と農業経営の増強安定化を図る。  
一、土地基盤整備目標  
機械化の促進のため農地の集約と区画整理を行いかん排水施設を完備し土地利用率の増大を図る。樹園地、飼料畑を増反する。  
二、経営近代化施設目標  
水稲、栽培管理を共同化(集約栽培)して労力の節減を図り種まきから倉庫まで全作業の機械化一貫作業を目指す。五〇ヘクタール当り労働力十六人補助労力(女、老人)十四人に飛躍的省力化する。  
園芸(みかん)南部山添地帯の農地造成事業に併せて柑橘類の集約増殖と機械化による省力と共同防除のための配管施設と共同集出体制を確立し規格の統一を図る。  
畜産(豚)経営の安定、生産費の軽減のため自給飼料促進施設と協業化による多頭飼養、集団飼育を行い主産地育成を目的とし出荷体制の確立を図る。

常時飼養頭数、繁殖豚一〇〇頭、肉豚六〇〇頭、年間肉豚出荷頭数一二〇〇〇頭  
事業実施地区は二地区

実施地区の決定については、十一月二十六日より、各農協毎に説明会を開催し、十二月十日に各区分より提出された希望調査を基礎に、種々の条件等を考慮した結果次の二地区が選定されました。  
北部地区(新田、鷺田、高力)  
西部地区(須美、桐山、上六栗)

同地区の事業計画は、今後関係地区の農家と協議して決定するのですが、大体の事業計画概要は

北部地区は水田の乾田化及び農道、排水路の整備七〇町歩、水田の区画整理六〇町歩を実施し、大型トラクターの導入と稲の乾燥施設を設置して、機械化農業のモデル地区とし、余剰労力は養豚経営に振向ける。  
事業費約五、〇〇〇万円

西部地区は須美を中心としたみかんの主産地形成を目標に、須美については既墾地の改良整備に併せて十町歩の開墾を実施し桐山、上六栗についても各々十町歩以上の開墾を実施し、開墾地を持たない農家は養豚経営に

よる自立農家を目指す。

事業費概算四、七〇〇万円  
尚今後事業実施地区については現地協議や事業の内容、計画の樹立をはかり部落総意による事業とする。

尚農業構造改善事業協議会委員は次の諸氏が任命されました  
岩瀬源二、有馬茂男、平岩幸一、神本徳一、小玉五一、加藤泉、志賀明、本田桂、浅井与一、岡安清進、山本信市、内田義治、成瀬泉、清水繁雄、槽谷榮、児玉吉次、杉浦亮一  
尚実施地区より二名選され十九名とります。

## 昭和37年度第4次

### 『二等陸、海、空士』募集

一、応募資格  
採用予定月の一日現在で、一八才以上二五才未満の日本国籍を有する男子で、学校教育法に定める中学校卒業程度の学力を有し、かつ、自衛隊法第三八条に規定する欠格条項に該当しない者

二、試験科目  
中学校卒業程度の学力について行なう。  
○筆記試験  
国語(作文を含む)  
数学、社会

三、採用予定時期  
二等陸士 昭和三十八年  
二等海士 一月、二月、三月  
二等空士 一月、二月、三月

四、募集日程  
○受付期間  
昭和三十七年十二月一日(土)から、昭和三十八年二月二十八日(木)まで  
その他詳細については幸田町役場総務課でお尋ね下さい。

### 期日内に償却資産の申告を

申告期日 昭和38年1月31日まで

償却資産の申告は地方税法第三百八十三条により毎年1月1日現在の償却資産についてその資産の所在町長に種類数量取得時期取得価額耐用手数見積価額等詳細に申告することになっておりますので該当者は必ず期日中に申告を完了されるようお知らせします。





待ちに待った入学シーズンがやってきました、今春入学を予定されている方々は次の通りです、記載もれ、又名前の誤り等がありましたら、速やかに町役場内教育委員会事務局へお知らせ下さい。

電話でも結構です(電・一〇五)

幸田町教育委員会

本年四月の就学者は  
昭和三十一年四月二日生れから昭和三十三年四月一日生れのもの。

昭和三十七年十二月一日現在  
【長嶺】中村久幸、本田孝夫、山本富士子、本田稔、中村正春、山本明美

【久保田】山本絹代、杉浦明、山本みどり、山本正敏、小野寛昭、山口正広

【坂崎】平岩重之、山本政行、斉藤明美、小林宏美、広間澄子、山本信義、三浦好一、柴田八郎、金沢吉之助、林孝善、林昭広、林栄子、浅井清江、浅井利依子、浅井ますえ、黒柳昭吾、高橋一郎、林則子、杉浦清二、渡辺佐奈枝、杉浦俊也、安藤ひとみ、中田茂、平岩進、村越昌子、蟹江守正、大竹栄子

【大草】鴨下重幸、山本茂樹、水野孝、磯部美佐子、天野広子、清水みゆき、鈴木淳子、山下君枝、杉浦洋子、山本智津子、清水みどり、成瀬よしみ、山本勝久、都築栄子、新保早苗

【高力】平野一之、志賀弘行、山本太一、石原わか子

【鷺田】鈴木光則、鈴木清美、鈴木政彦、鴨下定男、鈴木佐恵子、松本忠明、成瀬住雄、鈴木三枝子、鈴木明美、石川てる子

今春入学を  
予定されている子たち!

野沢やよい、石川直美、石川初美、成瀬孝夫、成瀬栄子、成瀬敦

【岩堀】塩谷洋子、山本忍、池田友継、小野絹子、清水明美、近藤美津江、志賀重好、鈴木寿幸、小玉京子、天野甚一、本多勝麿、本多悦雄、近藤婦一、小野真寿美、山本真八、唐沢良仁、志賀直美、山本敏枝、加藤政彦、浅井竜二、鈴木弘之、志賀さよ子、志賀千代乃、坪川雅美、志賀章人、石川照男、山崎隆司

【新田】都築正美  
【横落】安藤達美、伊藤和彦、村瀬昌弘、斉藤正博、林康裕、中根久代

【芦谷】平岩富代、太田幸子、小田益美、鳥居慶子、樋江井いづ子、夏目恭子、狩野照彦、斉藤雅子、太田久美子、山本正人、大竹広志、松岡芳子、藤田京子、山田尚、山崎緑、宇都野順子、星野吉仁、星野光子、永田三千代、田辺守哉、近藤義成、関多

恵子、伊藤博行、境久敏  
【荻】高井義治、高井恒夫、内田恵里子、草次則夫、草次ひろみ、山崎とよ子、稲吉政子、小野ふみ代、貝吹あつ子

【里】小塚久美枝、岩瀬千佳子、伊藤和弘、杉浦政子、大竹昇、音部ひろ美、市川雄二、大浦尙美、黒野敏子、池野勇治、斉藤博行

【市場】伊吹敏勝、日高千鶴、日高誠、三浦巨有、大竹広行、三浦和代、岩瀬孝俊、三浦喜代

美、斉藤恵津子、永田三保子、安立明美、市川幸彦  
【海谷】安達文芳、墨江貞之、本田節子、魚沢寿吉

【三菱】小林豊子、三塩慶子、二村祐子、山口雅子、神谷年、浅川直子、田中美智子、大石真理、鬼本英太郎、黒川康則、太田勝、大塚哲也

【野場】伊沢博之、大須賀勝、伊沢正美、内藤敬子、大須賀文子、大須賀泰枝、大須賀典子、大須賀義弘、柵木敏男、柵木晃伊沢昭子、伊沢ちえみ、牧野とき江、永井明彦、手嶋政安、稲吉勝之、杉浦信克、手嶋哲剛、鈴木秋彦、鈴木隆弘、天野修、杉浦孝子、大須賀哲、左右田道義、近藤茂子、天野俊一

【永野】都築則夫、近藤宏利、山本敏美、山本八重子、左右田正幸、山本好治、山本信幸

【須美】鳥居由美子、浅井八千代、加藤三洋、平岩すみ江、平岩紀代美、平岩一美、平岩恵美子、坂本末乃、佐野幸弘  
【六栗】畔柳健次、鳥居孝三、稲垣政行、大須賀洋子、大須賀克己、荻原幸広、大須賀礼子

【上六栗】大須賀命子、大須賀稔、稲吉利江、志賀加代子、大須賀笑子、大須賀みち子、稲吉豊子、布谷八重子、永井正

【桐山】平井正美、鴨下広久、鴨下英次、市川秀美、長谷奈猪美、小林登貴子、平井篤

【逆川】稲吉勤、長谷英子、稲吉邦夫、稲吉勝己

【幸田】古川治義、山本弘二、浅井博子、本田孝弘、加藤千代子、中斉雄二、福沢賢一、大嶽みき、伊藤多津子、本多真吾、柳原稔、鶴居雅彦、左右田文字小坂美幸、山本輝久、辰己初子

計 二六五名  
男 一三七名  
女 一二八名

フォークダンスクラブ  
一月二十日 日曜日  
午後六時三〇分より  
中央公民館ホール

山岳部  
一月三日 水曜日  
午後七時より  
教育委員会事務局

卓球部  
毎週土曜日、午後七時より  
中央公民館ホール